

令和3年度 博物館セミナー予定表

	期 日	時 間	講 師	タイトル	内 容
1	令和3年 7月11日(日)	13時30分 ～ 15時30分	岩槻秀明氏	パネル展関連講演会 雲と、お天気	雲の種類・見分け方・特徴などについて、空の写真と共に解説します。夏休みの空を見上げて、自分でもさまざまな雲を探してみましょう。また、2017年に改訂された国際雲図帳についてもお話します。
2	8月22日(日)		石田年子氏	下総印旛・相馬二郡に屹立する生首持型庚申塔	江戸中期に、下総国印旛・相馬二郡に限定して生首持型と呼ばれる特異な青面金剛像が造られました。これは40年にわたりこの地で石屋を営んでいた人物の作品と考えられます。謎の石屋とその作品を紹介します。
3	11月21日(日)		中村正己氏	戦国後北条氏による関宿城開城と在番衆	天正2年(1574)北条氏政は古河公方の宿老で反北条氏家臣の中心的存在であった築田晴助、持助父子の籠る関宿城を囲み、開城させ、築田氏は後北条氏に降伏しました。城は以降北条氏政が命ずる在番衆によって天正18年(1590)、松平康元が入封するまで支配されました。この間の様々な歴史的事実を解き明かし、紹介します。
4	12月12日(日)		市川幸男氏	利根川東遷に関する再検討～利根川東遷は徳川家康の発案・企画したものではない?～	一般に「利根川東遷」は、会の川の締め切りに始まって徳川家康の指揮によるものと言われることがありますが、いくつかの状況を検討すると、必ずしも家康の発案・企画ではありません。利根川東遷の経緯について改めてご紹介します。
5	令和4年 1月16日(日)		松丸明弘氏	利根川舟運を利用した下総・常陸の船旅	江戸時代に暮らした人々が川船を利用してどんな場所を巡っていたのかを、絵図や引札(旅行案内パンフレット)、名所図会などを通じて、現在の観光と比較しながら紹介します。
6	2月13日(日)		松井哲洋氏	浮世絵	浮世絵には、よく船が描かれておりますが、その船がどのような船なのか、 。そこで、今回は、いくつかの浮世 図、古文書や模型など)を使い、一緒
7	3月13日(日)		新井浩文氏	近世初頭関宿周辺の河川改修と開発	築田氏に関する系図・系譜や近世前期の河川絵図などから関宿周辺の河川改修と新田開発の歴史について取り上げます。

中止となりました。

